

前 號（記 念 号）訂 正

論 説 櫛

前號四十六頁三行目「……高木、武藤二教授の辭任には生徒は一同に歎聲を發した」中の歎聲は歎聲の誤植につき訂正す。

文 范 櫛

同じく九十九頁明治四十三年十月十日五高開
校廿周年記念日をさほきて松浦校長閣下に奉る」てふ題下に

元本校助教授 園哲雄 はあるは 元本校教授 園哲雄 の誤につき訂正す

猶ほ又此長歌の九行目「……然れば彼のまかくしくもあら鶯をうち罰めてし戦の……」は「あらかひの」と、同十行目「わが兵の強きには」は「強きこそ」と、同十一行目「つよきよと」は「つよけれど」と及び同百頁六行目「今よりは學ぶ人々益々に」の下に「間なくひまなくまとひつゝ」の二句を入るべきものなるを以てこゝに訂正し併せて園先生に編輯子粗漏の罪を謝す。